

第13期 中期経営計画（2021年-2023年）基本方針

【多世代共創社会の実現に向けた第2ステージ】

1. 第13期中期経営計画は、第12期中期経営計画を踏襲しつつ経営基盤の安定を図ります。
2. 第13期中期経営計画は、SDGs（Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標）の理念にもとづいた具体的行動計画を立案します。

【目指すべき姿】

（私たちは、）

地域の人々が共にいきいきと暮らし続けることができる地域拠点となり、多世代・多様な人々のwell-being（健幸）を追求し、安心した暮らしを実現します。

【コンセプト】

私たちは、あなたの喜びづくりをお手伝いします。

【重点項目Ⅰ 社会福祉法人としての高齢者支援】

- 1.（私たちは、）事業連携を通じて地域の人々の健康長寿を実現します。
- 2.（私たちは、）提供するサービスの質向上に向けて努力し続けます。

【重点項目Ⅱ 社会福祉法人としての地域貢献】

- 1.（私たちは、）地域の方々が生涯にわたり生き甲斐、働き甲斐を感じることができる環境を提供します。
- 2.（私たちは、）多世代交流を通じての地域貢献を行います。

【重点項目Ⅲ 社会福祉法人としての内部統制管理の充実と経営基盤の安定】

- 1.（私たちは、）地域の方々に質の高いサービスを継続して提供するために、法人の経営基盤を安定させます。
- 2.（私たちは、）多様な人材を採用し、当法人の目指す人財を育成します。
- 3.（私たちは、）社会福祉法人として健全な経営を行うために、内部統制管理の充実を図ります。

【施策】

【重点項目Ⅰ 社会福祉法人としての高齢者支援】

1. 地域包括ケアシステムを活用した地域の拠点をつくります。
2. 在宅事業を強化して地域の方々の健康長寿をサポートします。

【重点項目Ⅱ 社会福祉法人としての地域貢献】

1. 利用者、地域の方々の自立した社会生活を支援します。
2. 地域の方々のニーズを把握し、保険外サービスの充実を図ります。
3. 子育て世代、社会的弱者への支援を積極的に行います。
- 4.

【重点項目Ⅲ 社会福祉法人としての内部統制管理の充実と経営基盤の安定】

1. 経営面の課題について

- ① 特養・短期入所事業の稼働の安定を目指します。
- ② 通所介護・認知症通所介護の稼働実績に応じた利用者定員と職員配置を適宜見直します。

グループホーム、小規模多機能、看護小規模多機能型居宅介護の経営安定

- ③ 赤字事業の経営改善を行います。

・事業の一時休止、統合等による経営の効率化を進めます。

2. 運営面での取り組み

- ① きたざわ苑が民営化されます。
- ② よつや苑が指定管理継続され、期間中に大規模修繕を行います。
- ③ すぎなみ正吉苑の大規模修繕を行います。
- ④ いなぎ正吉苑の建て替え工事の計画をします。

3. 新卒、中途採用（異業種からの転職を含む）外国人等多様な人財を採用し、法人の目指す人財を育成し、定着を目指します。

- ① 多様な人財を採用し、法人の求める人財を育成し、定着を目指します。
- ② 次期管理職の育成に注力します。

4. 中期利益計画（2021年～2023年）